

パープルサポートいしかわ

性暴力被害にあわれた方のための相談窓口です

家族や友達には言いにくい、迷惑をかけたくない。

でも不安で誰かに話を聞いてもらいたい…

そんなときは一人で悩まず「パープルサポートいしかわ」に電話してください。

専門の相談員があなたと一緒に考えます。

秘密は守ります 安心してご相談ください

(相談は無料)



相談専用ダイヤル

はやくここへ

076-223-8955



パープルサポート
いしかわに
できること

- 電話相談・面接相談 男性でも女性でも相談できます
家族や友だちからの相談もお受けします
- カウンセリング 専門家が心に受けた傷のケアをします
- 同行支援 病院や警察、弁護士への相談について連絡調整をし
相談員が一緒に行くことができます

相談受付

月曜日から金曜日 8:30~17:15

※祝日・年末年始を除く

緊急医療が必要な場合は24時間365日対応しています

いしかわ性暴力被害者支援センター パープルサポートいしかわ
(石川県女性相談支援センター内)

石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課

〒920-8580 金沢市鞍月1-1 TEL.076-225-1378

URL <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/danjo/index.html>

監修 八重澤 美知子(金沢大学名誉教授・石川県男女共同参画審議会会長)

中学生のあなたに 今伝えたいこと

性暴力について

性暴力は、被害にあった人の心とからだを傷つけます。

このリーフレットでは、性暴力とは何か、
被害にあったときはどうしたらよいか
などを紹介しています。



より詳しい内容は、こちらの
QRコードからご覧いただけます

www.pref.ishikawa.lg.jp/danjo/purple_kodomo.html



石川県

「性暴力」について 知っていますか？

「性暴力」とは、性的な言動で
人の心とからだを傷つけることを言います。

例えば…

- 電車の中で痴漢にあった
- 盗撮された
- 性的なことを言われた、性的な嫌がらせを受けた
- 嫌なのに、無理やりキスされた
- セックスしたくないのに、交際相手から「好きなんだから、いいでしょ」と言われて断れなかった
- レイプされた
- 「裸の写真を送って」と言われて送った

知らない人だけでなく、友だち・先輩・後輩・家族などからも被害を受けることがあります。交際している関係であっても、相手が望んでいない性的な言動は性暴力です。

**あなたが嫌だと感じた性的な言動は、
「性暴力」です。**

性暴力被害にあうと…

心やからだに
いろいろな
影響が出ます



- 自分が悪かったと思う
 - 強い怒りが収まらない
 - 涙もなく涙が出る
 - 何も考えられない
 - 自分がおかしくなってしまったと思う
 - 眠れない
 - 過呼吸になる
 - リストカットなどで、自分を傷つける
 - 人に会うのが怖い
 - 誰も信用できない
 - 死にたいと思ってしまう
- など

他にもいろいろなことが心とからだに起こることがあります。
こういったことは、あなたがおかしくなったり弱いからではなく
性暴力を経験した人に起こる自然な反応なのです。

中学生の皆さんが
気を付けること



インターネット（SNSなど）を
利用していると、
こんなことが
起こるかもしれません。

相手はうその名前や年齢、
性別を伝えて、あなたの好きな
話題で話を合わせたり、
優しい言葉をかけてあなたを
安心させようとしています。

SNSでの情報が、
全て本当だとは限りません。

相手はいろいろな理由をつけて
「会おう」と誘ってきます。

SNSで知り合った人を安易に
良い人と信じるのは危険です。

車で連れ去られたり、
複数の怖い友人を連れてこられると、
抵抗できず、被害にあうことがあります。



絶対に、自分の下着姿や
裸の写真を送ってはいけません。

写真がインターネット上に流出されると、
全ての写真を消去することは不可能です。
(デジタルタトゥーといえます)

こんな危険もあります

リベンジポルノ

交際中、相手にエッチな写真を撮られた。
別れた後、その写真がインターネットに流されていることが分かった。

これは、仕返しや嫌がらせのために
性的な写真をポルノとして流出させる
「リベンジポルノ」と呼ばれる犯罪です。



自分は本当に大丈夫?



交際相手や友だちから下着姿や裸の写真や動画を手に入れて、スマートフォンに保存する行為は「児童ポルノ製造罪」として法律で禁止されています。

法律では、そういった児童ポルノの写真や動画を持っているだけで犯罪になります。

加害者になると、本人だけでなく、家族やその周りの人たちの仕事や生活にも大きな影響を与えてしまいます。

裸の画像などの提供を求めてはいけません!

18歳未満の男女に対して
相手がイヤだと言っているのに…
相手をだましたり、困らせたりして…
「代わりに〇〇してあげるから」と言って…

下着や裸の画像の提供を「求める」ことは条列で禁止されています!

自分でも気づかないうちに、被害者または加害者になってしまう可能性があります。



もし、被害にあったら…

被害にあったのはあなたのせいではありません。
あなたは何も悪くありません。
自分を責めないでください。

一人で抱え込まず、まずはあなたが信頼できる人(家族、友だち、学校の先生など)にできるだけ早く相談してください。

妊娠したり性感染症にかかることもあるため、すぐに病院で診てもらうことが大切です。

被害からおよそ**3日以内**であれば、医学的な対応ができることがあります。

性感染症は、男性・女性の区別なくかかることがあります。

被害の証拠(当時の服、スマートフォンのデータなど)は捨てずにそのまま残しておきましょう。

緊急の場合は、できるだけ早く110番通報してください。

もし、被害にあった友だちから相談を受けたら…

勇気を出して相談してくれた友だちの気持ちを大切に、無理に聞き出さず、ゆっくり話を聞きましょう。

できるだけ、信頼できる大人に相談することをすすめましょう。

友だちが不安そうであれば、友だちの代わりにあなたが相談する方法もあります。

「なんでついていったの?」「どうして逃げなかったの?」などの言葉は相手を傷つけることがあります。